

今期も
よろしくお願いします

2026年8月より19期が始まりました！
今期も電建をよろしく願っています。



発行 / 株式会社 電建

〒660-0805

兵庫県尼崎市西長洲町1丁目2-45

TEL: 06-6489-2222

FAX: 06-6489-2223

WEB: <http://m-denken.com>

With your company

でんけん 倶楽部 NEWS

2026.8 第143刊

18期から19期へ

社長の独り言

松本晃幸



弊社の期末は7月末日です。わが社の経営計画は第4期から始まり、毎年目標を立ててそれを実現するための戦略や、行動予定、行動目標を立ててきました。これまで、なかなか目標を達成できていませんでしたが、今年度は達成することができました。前期（17期）材料業者さんから、高圧機器の値上がり情報がありました。上昇率は200%以上という事でした。その瞬間、私たちは「お客様が絶対困る！」と思い、戦略ではなく純粹にお客様のことを考えて、現在見積中のお客様への電話連絡をみんなで行いました。その結果、期首に大量のご注文を頂ける事となったのです。しかし、背景には今まで積み重ねてきた、各戦略の中にあつた「お客様に有益な情報をご連絡をする」という行動項目が本当の意味で生きたのだと思います。

私は、自分自身の好きなものを一つ手放せば利他心がひとつ増えるのではないかと、そして願かけの意味も込めて、目標を達成するまでお酒を断つことにしました。2年以上お酒を飲むことが出来ませんでした。7月の初めに全従業員と、祝いのお酒を飲むことが出来ました。お酒の味自体は、断酒が長かったせいか、もうわからなくなっていました。しかし、志を共にしてきた仲間と飲むお酒は最高にうれしいお酒で、私は生涯その日を忘れることはないと思います。

さて、18期の売り上げは、皆様のおかげをもちまして、前期と比較して60%UPとなりました。この売上をまぐれにしないためにも、19期は更に業績を伸ばしたいところです。しかし、再び戦略思考に偏るのではなく「何のために」と「我々の有りたい姿」をしっかりと心に持ち、お客様の幸せと、社会が良くなるために。そしてその結果、電建の社員の幸せがありますように。電気工事事業者として、企業として、人として正しい心で精進していきたくと思っています。

19期はやりたいたことが沢山あります。社内の仕組みを進めること、社員採用、工種を増やすことなど。来期は更に、皆様にびつたりと寄り添う電建でありたいと思います。

それらが完成したら、中期ビジョンの大阪支店が見えてくると思っています。大阪支店には独身寮や電工のトレーニングセンター、カフェレストランを併設しようと考えています。これからも電建をよろしく願っています。



先日、尼崎市某所にてクーリングタワーの更新工事を行いました。クーリングタワーとは、ビルや工場の設備で水を外気と接触させて冷やす、水冷式の冷却の機械のことです。主に、エアコンや、たくさん機械の冷却のために使用されます。長年使用していると、錆が出たり、汚れやほこりなどの蓄積により、効率が悪くなったり、動作の不良が起ることがあります。今回は設置場所が建物の裏側であったため、近くまでトラックで搬入し、クレーンで据え付けを行いました。また、鋼材で作られた基礎に錆が回っており、今にも倒れそうな様子だったので、コンクリートブロックの基礎を再設置させていただき、配管の劣化している部分にも保温とカバーを施工させていただきました。ありがとうございました。

今月の
工事あうかるど



工事部
國重 幸太郎

電建
diary



工事事務
中安 春奈

旧閑谷学校にて

先日6月、代表の所属する実践経営者道場大和の合宿に参加させていただきました。今回の合宿のテーマは「致良知」です。良知とは、人間が生まれながら持っている善悪や是非を正しく判断する心の力のこと。致良知とは、その良知を致す日常生活の中で実行していくことです。合宿の地は、岡山県備前市にある旧閑谷学校。旧閑谷学校とは、1670年に岡山藩主池田光政が創立した、日本で初めてとなる庶民のための学校です。その歴史は約350年にも及びます。何故ここまで続いたのか。それは創立者の池田氏がこの学校を永久に残してほしいと後世に伝えたからです。その想いは、時代が変化し解体の危機に瀕しても、受け継がれていきました。もし、彼の願いが「可能な限り残してほしい」という曖昧なものであれば、結果は変わっていたかもしれません。今回は陽明学と良知を中心とした勉強で、自分の良知とは何かを考えさせられたとても貴重な合宿でした。旧閑谷学校で行われた学びが未来永劫続くようにと願っています。



経営理念

夢への挑戦

私達は電気工事を通じて日本経済の発展を支え
関わる全ての人々の愛が溢れる社会を実現します

会社概要

社名	株式会社電建
所在地	〒660-0805 尼崎市西長洲町1丁目2-45
TEL	06-6489-2222
FAX	06-6489-2223
E-mail	info@m-denken.com
URL	https://www.m-denken.com
事業内容	電気設備工事、空調・換気設備、通信関連設備 防犯・防災設備、その他電気機器販売





工事部
佐藤 友裕

電気代が補助されています

毎日暑い日が続いていますが、皆さん電気にお過ごしでしょうか？

今年の夏は政府による電気料金の負担軽減支援が実施されています。7～9月使用分の電気料金は、家庭だけでなく工場や事業所などの高圧契約も対象となっており、特別な手続きをしなくても、補助額が電気料金から自動的に差し引かれています。

この制度は、夏の電気代負担を少しでも軽くするための期間限定の支援で、補助が終了すると電気料金は通常の水準に戻ります。「電気料金は補助で下がっているから大丈夫」と思っている方も、実際には使用電力量が前年より増えている場合もあります。補助は一時的ですが、日頃の節電や設備の適切なメンテナンスによる省エネ効果は続きます。この機会に、エアコンのフィルター清掃やコンプレッサのエア漏れ点検、使っていない設備の電源を切るなど、身近なところから取り組んでみましょう。

日々の小さな改善が、年間では大きな電気代削減につながることもあります。

電気 値引き単価	
2026年7・9月使用分	
低圧	3.5 円/kWh
高圧	1.8 円/kWh
2026年8月使用分	
低圧	4.5 円/kWh
高圧	2.3 円/kWh

▲経済産業省ホームページより引用

お客様紹介



工事部
國重 幸太郎

株式会社タナベ様

大阪府箕面市に本社を構える株式会社タナベ様は、1982年の創業以来、自動車のサスペンションやマフラー、ホイールのトータルメーカーとして日本のモータースポーツの進化と共に歩んできた企業様です。

ご縁あって、八尾工場にある五工場分の高圧工事のご依頼をいただいた事がきっかけで、お取引がはじまりました。事業を継続する上で電気設備の工事や修繕を大切に考えていらっしやるお客様とのつながりを深めたいと考えていた電建にとって、タナベ様はまさにそういうお客様です。

「ルールは守る。常識は超える。」とメッセージを掲げ、車検基準をクリアしながらも、他の製品を凌駕する高耐久・高性能な製品を開発し続けておられます。すべては、ドライバーに最高の「ドライビング・プレジャー」を届けるため、タナベ様の挑戦はこれからも加速していきま



株式会社タナベ様 HP



<https://www.rd-tanabe.com/>

電気工事士奮闘記



工事部
松本 雄大

緊急要請、現場へ急行！

先日の休みの土曜日、上司から突然「松本君、緊急で動かれへん？」というLINEが届きました。

この一文を見て、「何か大変なことが起きた!？」と毎回ドキッとしてます。

内容は、お客様の工場内にて、機械を移設する為、緊急で電源を切り離してほしいとの依頼でした。「電気が使えない!」という事態ではないことに、ほっと胸をなでおろす私。しかしお客様は電気工事を待っています。身支度もそこそこ工具を積み込み、現場へ急行しました。到着すると、お客様も「助かった!」と一安心。

電源を安全に切り離し、無事に作業完了しました。電気工事士は計画的な工事だけでなく、こうした緊急出動も大切な仕事です。「エアコンが動かない!」「ブレーカが上がらない!」そんな突然のご依頼も、弊社では可能な限り迅速にサポートさせていただきます。

しかし、できれば次のLINEは「松本君、お昼おごるで!」から始まってくれると、もっと軽やかに現場へ向かえる気がします(笑)



今月のちよつと一言



総務経理部
佐藤 陽香

海外研修

電建では、9月3日～9月7日まで海外研修としてタイに行かせていただきます。そのため、総務経理部では現在、全社員のパスポートや海外保険の確認などを進めております。

会社としての海外研修はこれが初の試みです。社長の松本の知人で、タイに詳しい方にアテンドしていただけるという本場にありがたい環境にあり、たくさんのアドバイスをいただきながら準備を進めています。

なぜタイなのか？なぜ海外なのか？それは、これから電建も海外を視野に入れて事業展開していきたいという思いはもちろ

ん、日本と海外の文化の違いが大きい。昨今、若手中心の社員自身がその違いを実際に目で見て現地で感じる事が大切だと考えているからです。そのため、数年前から積み立てをして今回の実施となりました。実際にタイに滞在している間は営業を停止するため、お客様にはご迷惑をおかけいたしますが、この経験を実際の業務や未来の事業展開に活かせるよう、しっかりと学んでまいります。



笑顔盛り!!



総務経理部
中島 依里

19期に向けて

電建は7月に18期の期末を迎えました。今期は、社員一人ひとりの努力が実を結び、目標としていた売上を達成することができました。私自身、入社してから目標売上を達成するのは初めての経験であり、とても学びの多い一年となりました。目標達成を祝し、7月初めに少し早めの前祝いを開催しました。(詳細は次ページQRコードからSNSをご覧ください。)

社員みんなの笑顔があふれ、社長が涙される場面もありました。今でもその光景を思い出すと、胸が熱くなります。目標を達成するということは、数字だけでは表せない大きな価値があり、多くの人の努力や想いが積み重なった結果なのだと改めて実感しました。

目標達成は決してゴールではなく、新たなスタートでもあります。この18期で得た経験と自信を胸に、第19期も新たな目標に向かって社員一同進んでまいります。今期も電建をよろしく願っています。



photo studio

2026.7.21~7.24 就業体験
武庫荘総合高校

園田学園インターンシップ事前授業に行ってきました